事業番号 事業改善シート(29年度実施事業分) 10 05 01 □当初要求 口当初予算案 口補正予算案 ■点検 部局 林務部 課·室 鳥獣対策・ジビエ振興室 野生鳥獣保護管理事業 事 業 名 実施期間 S33 E-mail choju@pref.nagano.lg.jp しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画) プロジェクト 1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 施策の 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進 総合的展開

事業の概要

現状	希少鳥獣等保護が必要な鳥獣が存在する一方、野生鳥獣による農林業等への被害は8年連続して減少しているが、依然として深刻な状態である。	29年度決算額	235,909 千円
(予算編成時)	(H27年度 農林業被害額:9億6千万円)	職員数	7.00 人

目指す姿

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律及び鳥獣保護管理事業計画に基づき、関係者が連携をしながら役割を果たすこと により、人と鳥獣との適切な関係を構築し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、農林業被害の軽減を目指す。

(主な実施内容:野生鳥獣総合管理(生息調査、計画策定、捕獲支援)、狩猟の適正化(狩猟免許、登録)など)

	区 :	分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度			指標及び	指標及びその達成状況										
		前年度繰越					No	成果指標	27年度末	28年度末		29年度								
	予算	当初予算	511,539	401,353	340,377	333,843	INO	以未拍标	2/平及木	20千及木	目標値	成果	達成状況							
事	額	補正予算	-106,199	-138,223	-72,229		①	農林業被害額の減少	966,290	936,376	050 005	836,110	達成							
業		合計(A)	405,340	263,130	268,148	333,843	1	(単位:千円)	900,290	930,370	872,007	030,110	上八							
未		一般財源	93,407	65,347	71,957	86,719														
⊐	Aの		0	0	0															
ス	財源	国庫支出金	301,972	190,514	187,805	232,654														
		その他	9,961	7,269	8,386	14,470														
۲	決	算 額(B)	368,897	253,184	235,909															
	概算人件		7.00	7.00	7.00	7.00														
	費	概算人件費 (C)	57,932	55,398	56,714	56,714														
	概算	事業費(B(A)+C)	426,829	318,528	324,862	390,557														

成果指標 設定理由

①野生鳥獣による農林業被害対策を農政部と連携し、総合的効率的に推進するため、過去の被害減少率を参考に前年度マイナス5%を設定

目標に対する 野生鳥獣による被害は、平成19年以降9年連続で減少して総合的な対策の成果があがっているが、鳥類による果樹被害などにより、被害減**成果の状況** 少率が小さくなってきている。

2 今後の事業の方向性

A 44 1	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	を現行どおり実施
今後、事		今後の方向性
をどのよう にしていき たいか	白 兆5) z トフ 田 はけかかまいけかかけたびたびにはある。 こと	被害防除とともに、緩衝帯整備、不要果実の除去等の効果のある生息環境の整備などの総合的で効果的な対策を地域とともに推進。シカの生息分布の変化等の調査結果や捕獲方法の改善などによりシカの捕獲を推進。

3	事業を積	様成する細事業の内容						(単位:千円)
N	プロジェクト	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数	29호	30年度		
IN	No	神争未有	29 平及 关心内谷(关键)		(人)	(当初)	(決算)	(当初)
1		狩猟対策事業費	狩猟の適正化を図るため、法に基づく狩猟免許試懸講習(14回)、狩猟者登録(5,913名)を行うとともに、確保を目指し、実技講習(1,004名)を実施		1.00	11,926	9,938	19,695
2		鳥獣保護管理事業費	野生鳥獣の適切な保護管理や人との共生を図るため 定鳥獣保護管理計画(第3期イノシシ管理)を策定す 保護管理員(116名)の配置、保護区機能の維持(38 鳥獣救護(89件)等を実施	るとともに鳥獣	2.50	37,599	30,264	42,409
3		野生鳥獣総合管理対策事業費	野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、地域ではする(支援額1億7,230万円)とともに、科学的な情報率的な捕獲技術の検証(夜間捕獲の実証試験)及でする人材(ハンター養成学校修了35名)を育成	3.50	290,852	195,707	271,739	
		•		合計	7.00	340,377	235,909	333,843

事業改善シート附表

事業番号 10 05 01	事業名	野生鳥獣保護管理事業		部局	林務	部	課・室	鳥獸対	策・ジビ	工振興室	室 □当初要求 □当初予算案 □補正予算案						
細事業			実		29年度	27年度	28年度		29年度			総合5か	合5か年計画 プロジェクト			品働事業改善	二 備 考
No No	細事業名	項目	## 29年度 実施内容 (予定) 方 :: 法 ::	29年度 実施内容(実績)	実施 状況	当初 (千円)	当初(千円)	要求	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	(H28事業 番号)
1	狩猟対策事業費 免許等事務費	狩猟免許試験事務 狩猟者登録事務	直 狩猟の適正化を図るため、狩猟免許試験及び狩猟者登 接 録を実施	狩猟の適正化を図るため、4日間、延べ11会場で狩猟 免許試験を実施し、また、5,913名の狩猟者登録を実 施した。	計画通り	3, 418	3, 636	3, 636	3, 636		3, 181		1-4, 4				10-05-01
1	狩猟対策事業費 狩猟免許講習実施事業	狩猟免許講習・更新講習	直接 狩猟免許試験及び免許更新時に講習を実施	狩猟免許試験時の講習を、8日間、延べ14会場で実施 し、免許更新時の講習を、10日間、延べ14会場で実施 した。	計画通り	6, 533	3, 633	4, 750	4, 750		3, 566		1-4, 4				10-05-01
1	狩猟対策事業費 県営射撃場運営事業	県営射撃場の改修工事	直 老朽化している県営施設を整備するため、侵入防止柵 核 の整備	施設の破損に伴い、管理研修棟の屋根修繕を実施した。	計画通り	4, 165	1, 242	1, 318	1, 186		922		1-4, 4				10-05-01
1	狩猟対策事業費 安全狩猟実技訓練講習	実技訓練講習	委 狩猟時の安全確保を目指し、第一種銃猟免許保持者及 がわな猟免許新規取得者に講習を実施	実技訓練講習を、20日間、1,004人に対して実施した。 委託先:(一社)長野県猟友会	計画通り	2, 208	2, 292	2, 354	2, 354		2, 268		1-4, 4				10-05-01
2	鳥獣保護管理事業費 鳥獣保護管理員の任用	鳥獣保護管理員の任用	直 鳥獣保護管理事業を補助する鳥獣保護管理員を配置す る	鳥獣保護管理員116名、広域鳥獣保護管理員10名を任 用し、鳥獣保護区等の巡視、鳥獣被害の対策指導等を 実施。	計画通り	20, 320	20, 352	20, 315	20, 315	-2, 500	17, 509		1-4, 4				10-05-02
2	鳥獣保護管理事業費 鳥獣保護区の指定管理	鳥獣保護区標識類の設置	直 野生鳥獣の生息環境の維持を図るため、案内板等設置 し、機能を維持する	野生鳥獣の生息環境の維持を図るため、鳥獣保護区18 箇所、鳥獣保護区特別保護地区 2 箇所、狩猟鳥獣捕獲 禁止区域 2 箇所、特定猟具使用禁止区域21箇所の更新 等を実施し、案内板等を設置した。	計画通り	2, 237	2, 084	2, 059	2, 059		1, 650		1-4, 4				10-05-03
2	鳥獸保護管理事業費 野生鳥獸救護対策事業	救護ボランティア支援 ウィルス保有状況調査	直 希少鳥獣等の保護及び感染症対策として、救護ボラン 接 ティアの支援及びウィルス保有状況調査を実施する	鳥獣教護用資材の配備を実施。 野鳥大量死の事案が3件発生し調査を実施。 年4回の糞便採取調査を実施。	計画通り	695	695	695	695		561		1-4, 4				10-05-04
2	鳥獣保護管理事業費 野生鳥獣救護対策事業	傷病鳥獸救護委託	委 希少鳥獣等の保全対策を図り、傷病鳥獣の救護を委託 する	公設・公営 6 動物園、獣医師、教護ボランティアによる傷病鳥獣教護を実施 89件(鳥類61件、獣類28件) 委託先:小諸市、松本市、大町市、須坂市、一般社団法人長野市開発公社、環境文化教育機構株式会社、一般社団法人長野県獣医師会	計画通り	2, 000	2, 000	2, 000	2, 000		1, 481		1-4, 4				10-05-04
2	鳥獸保護管理事業費 特定鳥獸保護管理事業	検討委員会・専門部会の開催	直 専門的見地から適切な特定鳥獣保護管理計画を策定す 接 るため、策定委員会を開催する	特定鳥獣保護管理検討委員会(第2種特定鳥獣管理計画(第3期イノシシ保護管理)策定)3回、専門部会(ツキノワグマ部会1回、ニホンジカ部会1回、ニホンザル部会1回、カモシカ部会1回、イノシシ部会3回)を開催	計画通り	977	1, 300	1, 265	1, 265		1, 179		1-4, 4				10-05-05
2	鳥獸保護管理事業費 特定鳥獸保護管理事業	野生鳥獣生息状況調査	委 野生鳥獣の科学的、計画的な保護管理を図るため、分 布状況、生息状況、農林業被害状況を調査解析を委託 する	ニホンザル生息状況等調査を実施し、生息状況、被害 発生状況の把握とともに、被害対策の実施状況等の解 析を行い、第2種特定鳥獣管理計画(第4期ニホンザル 管理)に策定に向けた課題を整理した。またカモシカ の個体数調整による捕獲個体のサンプル収集と解析を 実施した。 委託先: (株) BO-GAあづみのオフィス、(一財) 自然 環境研究センター	計画通り	42, 346	11, 423	11, 265	11, 265		7, 884		1-4, 4				10-05-06
3	野生鳥獣総合管理対策事業費 野生鳥獣総合管理対策事業	個体数調整報奨金 野生鳥獸被害防止対策	離 野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、地域が合意 形成の下に連携して取り組む対策に支援する	個体数調整報奨金により二ホンジカやイノシシ等の地域の農林業に大きな被害を及ぼしている有害鳥獣の捕獲に対する支援を実施。 市町村等が行う野生鳥獣被害対策に対する経費的な支援を実施。	計画通り	285, 670	266, 662	244, 845	244, 309	-49, 829	172, 306		1-4, 4				10-05-07
3	野生鳥獣総合管理対策事業費 野生鳥獣補獲・管理事業	ニホンジカ高密度地域、分布拡大 地域での捕獲 高度捕獲技術活用の捕獲 高度捕獲技術活用の捕獲 実施計画策定に必要な調査及び評 価	□ホンジカによる被害軽減のため、高密度地域での捕獲や先進的技術を活用した効率的な捕獲を行うとともに、事業実施計画の策定やその評価を行う	ニホンジカの捕獲を進め、捕獲がしにくく地域でも捕獲方法の工夫で捕獲数の回復がみられた。 密方法の工夫で捕獲数の回復がみられた。 密度が高い八ヶ岳地域等でシカの行動特性、シカの土地利用の変化を把握し、事業実施計画を策定するとともに、夜間銑猟の実証試験を実施し、本県に導入する場合の実施箇所、実施方法の課題について評価した。 委託先:(株)野生動物保護管理事務所、(一財)自然 環境研究センター	計画通り	123, 750	68, 000	32, 000	32, 000	-17, 400	13, 697		1-4, 4				10-05-08

	業番号 05 01	事業名	野生鳥獣保護管理事業	野生鳥獸保護管理事業								策・ジビ	工振興室	口当初要	求 □≝	当初予算 案	€ □ 	■点検			
61	* + -			実**			29年度	29年度 27年度 28年		年度 27年度 28年度			29年度			総合5か年計画 プロジュ			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		備 老
和	田事業 No	細事業名	項目	力法	加 方 29年度 実施内容(予定) 法	29年度 実施内容(実績)	実施状況	当初(千円)	当初 (千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施年度	実施 主な点検 年度 区分結果			
	3		人材養成 クマ対策員の配置 野生鳥獣関連調査	直接	野生鳥獣の保護管理を効率的に進めるため、科学的な 情報収集及び事業を実行する人材を育成配置する	養成学校の開催による狩猟者人材の育成を実施。(総論2回、猟講習9回(わな5回、銃4回)、ジビエ講習1回、講演会1回)クマ対策員9人による錯誤放默等への支援を実施。 捕獲個体等のサンブル調査により生息数の増減や生息状況の把握し、次期保護管理計画策定のためのデータ収取を実施。	計画通り	17, 220	18, 034	14, 543	14, 543	-2, 500	9, 705		1-4, 4				10-05-09		
			合 計					511, 539	401, 353	341, 045	340, 377	-72, 229	235, 909			0					